別表第九（第二条第六号関係）

項番	共通項目	表示形式	注意事項
1	本人氏名型	（日本人）氏＋△＋名＋△ （外国人）英字氏名＋△＋漢字氏名（一部に仮名を使用するものを含む。）	・氏と名の間には全角スペースを入れること ・（外国人）漢字氏名（一部に仮名を使用するものを含む。）は英字氏名と区別がつくように、間に全角スペースをいれること ・（外国人）英数字は全角で桁あふれが生じる場合は必要に応じて半角とし、半角とした場合の桁数は2桁で全角1桁として読み替え、桁数最大値の規定に適用させること
2	旧氏・通称型	旧氏 通称	
3	住所型	都道府県＋市区郡町村名＋町字＋番地号+番地号枝番＋△＋方書	・方書は番地号枝番との区別がつくように間に全角スペースを入れること
4	日付型	（和暦）元号9年9月9日 （西暦）1999年9月9日	・（和暦）元年は「1年」とせず、「元年」とすること。 ・（共通）年月日は全角数字とし、1桁の場合前に空白を設けないこと。 ・（共通）不詳日の場合は、不詳日である旨を記載すること。
5	宛名氏名型	氏名＋△様	・（外国人）通称、漢字氏名（一部に仮名を使用するものを含む。）、英字氏名の順に登録があるものを優先して氏名とする ・（外国人）英数字は全角で桁あふれが生じる場合は必要に応じて半角とし、半角とした場合の桁数は2桁で全角1桁として読み替え、桁数最大値の規定に適用させること
6	宛名住所型	都道府県＋市区郡町村名＋町字＋番地号+番地号枝番＋△＋方書＋△＋宛名補記	宛名補記は郵便物が確実に届くように補記する情報 例）〇〇様方
7	自治体名型	都道府県名＋市区町村名 →最大で13文字 例）和歌山県東牟婁郡那智勝浦町	・指定都市においては都道府県名を省略することも可能とする。 ※別表第一の小分類6.1.3 公印・職名の印字の通り ・郡がある場合は郡名を含めること。